

# **平成27年度 活動計画**

**2015年5月14日(木)**

**於:オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社  
会議室**



## 平成27年度 運営組織

会長	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 小田切 耕司
副会長	株式会社野村総合研究所 高橋 雅人
理事	株式会社オージス総研 山口 健
監事	ソフトバンク・テクノロジー株式会社 鈴木 重雄
事務局長	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 鶴沼 照美
事務局	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 担当: 鶴沼 照美、坂田 絵理 TEL: 03-6417-0753 Emai: <a href="mailto:info@OpenAM.jp">info@OpenAM.jp</a>

# ◆ 会員状況

## ▼ 正会員企業

14社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

株式会社インテック

SRA OSS, Inc. 日本支社

株式会社オージス総研

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

株式会社キューブテック

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

チエル株式会社

TIS株式会社

株式会社野村総合研究所

PFUアプリケーションズ株式会社

富士通株式会社

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

東芝ソリューション株式会社(新規ご入会)

## ▼ 一般会員

7社

アルファテック・ソリューションズ株式会社

株式会社エスシーシー

かもめエンジニアリング株式会社

株式会社コネクティブ

有限会社グリーンフラグ

テニック株式会社

株式会社ネットマークス

## 活動コンセプトの確認

OpenAMの普及発展(OpenSSOからの移行)を目的とする。  
各社のソリューション紹介だけではなく、事例の公開によりOpenAMのメリットや、  
OpenAM使用時の懸念点の解決方法などを中心に、コンテンツを作成し、公開(発信)していく。



開発WG→技術Tipsをメンバーで分担し、PDF形式で掲載。  
コンテンツ内容については、メンバー相互にレビューを行い、  
コンソーシアム監修として掲載する事とする。

ユーザWG→継続的に事例を集約し、公開していく。  
年間2回(春・秋)のプレミアムセミナーを開催する。

(春:Forgerock社を招聘し、技術セミナーを開催。秋:各社の事例などを伝えるセミナーを開催)

全会員企業により事例や技術情報の交換や連携を行う。  
コンソーシアム発信により啓蒙活動を行う。

## ◆ 平成27年度 活動方針

- **技術Tips(PDF形式公開)をWGで実施しWeb、Facebook、Twitterに掲載する。**  
→コンテンツリストは次ページ参照

記事のライセンスは、Creative Commons 4.0 のBY-NC-SA (表示、非営利、継承)  
記事のレビューにメーリングリストを使う

- **会員事例を集め資料化する。**  
→追加事例を募集する

- **資料化されたアウトプットをWebやチラシとして公開/配布する。**  
→<http://www.openam.jp/category/member/products> を改訂

- **技術セミナーおよびビジネスセミナーを上/下半期に各1回のペースで実施する。**  
→7月ビジネスセミナー、2016/2月技術セミナー:ForgeRock招聘

- **英語のコンソーシアム紹介ページを用意したい**  
→海外に向けた活動アピール



# 技術TIPS予定コンテンツ

掲載順	タイトル		公開予定時期
1	OpenAMインストール手順 (OpenAM + Tomcat + OpenLDAP)	オービス総研	公開済
2	Google Apps認証連携(SAML)設定手順	OSSTech	2015/6
3	WindowsデスクトップSSOの実現	NRI	2015/7
4	OpenAMインストール手順 (OpenAM + Tomcat + Active Directory)	オービス総研	2015/8
5	Office365 (ADFS) との認証連携設定	オービス総研	
6	WindowデスクトップSSO+代理認証を利用したSSO環境の構築	チエル	
7	デスクトップSSOのTips (はまりポイントとかワークアラウンドとか)	オービス総研	
8	OAuth認証モジュール設定手順	OSSTech	
9	OpenID Connectモジュールのざっくり検証結果	オービス総研	
10	ワンタイムパスワード(HOTP)を使った二要素認証の設定	オービス総研	
11	証明書を使った二要素認証の設定	オービス総研	
12	位置情報を考慮した多段階認証の実現	NRI	
13	OpenAM XACMLの利用法	富士通	
14	認証モジュール開発の超入門編	オービス総研	

# 活動の活発化

- メールングリストを使っての活動の活発化
- 現在利用中
  - board@openam.jp = 理事会
  - info@openam.jp = 事務局
  - staff@openam.jp = board + info
  - OpenAM-all-member = 正会員 + 一般会員
  - OpenAM-event-member = イベント通知用
- 新規開設
  - OpenAM-member = 正会員=開発WG + ユーザーWG
  - OpenAM-tech = 開発WG
  - OpenAM-users = ユーザーWG

# ◆ 平成27年度 活動計画

	活動	時期	詳細
1	WEBサイト	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術Tips情報ページの運用 → 開発WG各社が得意とする分野について、持ち回りでコンテンツを提供し、継続できるような活動できる運用とする</li> <li>・ Facebook (<a href="http://www.facebook.com/openam.conso">http://www.facebook.com/openam.conso</a>)、Twitter (ハッシュタグ #openam_jp)の運用の活性化 → 投稿内容: 会員各社のセミナー情報など</li> </ul>
2	イベント	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各社のイベント時にコンソーシアム資料を配布</li> <li>・ ID &amp; IT Management Conference協賛(ロゴのみWEB掲載、集客協力)</li> </ul>
3	ワーキンググループ		
	開発WG	年3回	・ 定期的な情報交換会の実施(8月、11月、1月 ※3か月に一度)
		通年	・ 技術Tips情報ページのすりあわせ等を随時実施
	ユーザWG	年2回	・ 定期的な情報交換会の実施
		通年	・ 事例資料の作成、更新
	合同ミーティング	年2回	
4	セミナー	年2回	・ 技術情報、事例セミナーの実施(秋、春の2回開催を予定)
5	その他	随時	・ 他の団体(※1)との連携や共催セミナー開催など

※1: 医療分野認証基盤整備コンソーシアム、オープンソースビジネス推進協議会(OBCI)、日本OSS推進フォーラム、情報サービス産業協会(JISA)など



# セミナー 計画案

時期	活動項目
開催日程	2015/7/17(金)
会場規模	100名規模 →品川インターシティホール棟 地下1Fを予約済(費用は、理事企業にて分割負担)
講演内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 →ウルシステムより2500万人オンラインSSOシステム構築事例紹介</li> <li>・正会員企業講演 →講演内容例)シングルサインオンのセキュリティ関連の動向、連携、事例など</li> </ul>
対象層	ビジネス、経営者、営業向け
その他	懇親会あり

時期	活動項目
開催日程	2016年2月
会場規模	100名規模 →(仮)NRI丸の内または木場大会議室を予定(3か月前からの予約が必要)
講演内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 →ForgeRock社 OpenAMロードマップ等、OpenAMの最新技術動向を予定</li> <li>・正会員企業講演(会員企業で調整予定) →講演内容例)技術解説、技術動向、導入事例など</li> </ul>
対象層	技術者向け
その他	懇親会あり



The banner features a blue background with a stylized globe on the right side, composed of various blue and white curved lines and segments. On the left side, the text "OpenAM" is written in a bold, white, sans-serif font, with "コンソーシアム" (Consortium) written below it in a similar white, sans-serif font.

**OpenAM**  
**コンソーシアム**

**<http://www.openam.jp/>**